

製品含有化学物質情報の伝達

～工程別ガイダンス等の取り組みマップ～



JAMP

アーティクルマネジメント推進協議会
管理ガイドライン作成技術委員会

①製品含有化学物質管理ガイドライン第3.0版

6団体の参加する協働検討会における検討によって、製品含有化学物質の管理に取り組む組織の支援を目的として作成されたものです。「製品含有化学物質管理－原則と指針（JIS Z 7201）」にも準拠しています。

②実施項目一覧表兼チェックシート

製品含有化学物質管理ガイドライン第3.0版の附属書Dに該当します。

③製品含有化学物質管理ガイド第3.0版に基づく自己適合宣言書（様式例）

製品含有化学物質管理ガイドライン第3.0版の附属書Eに該当します。

④めっき工程

このガイダンスでは、めっき事業者が川下メーカーから提供された「母材」に対し、「めっき膜」を形成し「めっき製品」を製作する工程における含有化学物質の管理、AISデータの作成及び情報伝達における重要ポイントについて記述しています。

⑤成形工程[熱可塑性樹脂の射出成形工程]

機構部品には数多くのプラスチック成形加工品が用いられます。プラスチックには熱硬化性樹脂と熱可塑性樹脂が存在し、成形におけるプロセスが異なるため含有化学物質管理における留意点も異なります。このガイダンスでは熱可塑性樹脂に関して記述しています。

⑥プリント配線板用プリプレグの製造及びプリント基板の製造方法 -熱硬化性樹脂(1)

このガイダンスは、製品含有管理ガイドラインの実際の運用にあたり、「プリント配線板用プリプレグの製造及びプリント基板の製造方法」の熱硬化性樹脂成形工程に関する製品含有化学物質の管理および情報の開示、伝達を支援する目的で作成しています。

⑦商社

このガイダンスでは、製品含有化学物質管理を推進するために、商社が関わる場合に、管理ガイドラインに示された製品含有化学物質管理の要件をどのように実践するべきかについて基本的な考え方をとりまとめています。

⑧輸送包装

段ボールケース、プラスチック製のパレット、木枠など様々な包装材料が用いられます。特に、古紙を原料として製造される段ボールについては含有化学物質の把握が困難とされており、段ボールを中心として輸送包装について検討したガイダンスが公開されています。

⑨塗装・印刷

塗装・印刷をおこなう事業者、塗装・印刷工程で使用する調剤等を供給する事業者、および塗装・印刷された製品を調達する事業者が、製品含有化学物質管理ガイドラインに示された管理に取り組み、含有化学物質情報の開示・伝達を適切に行うための基本的な考え方について記述しています。

⑩実装[プリント配線板等の電子部品実装工程]

このガイダンスは、形態の異なる様々な部品を、それぞれの特徴に見合った方法でプリント配線板に実装する工程及び当該工程で取り扱う部品・材料を対象とした製品含有化学物質の管理と情報伝達の方法を記述しています。

⑪機械加工[プレス加工編]

このガイダンスでは、プレス加工、切削加工、研削加工を取り上げ、各工程での化学物質管理と情報伝達について解説しています。適切な管理により正確で信頼性の高い情報伝達を行うことができますが、防錆油などの混合物についても同様に情報を入手し、化学物質管理をすることが必要です。

⑫変換工程[混合物（調剤）をアーティクルに変換する工程共通]

このガイダンスは初、歩的な内容であり、「初めてのガイダンス」の位置づけとして作成されており、具体的な製品・工程を特定せず、種々の変換工程の背後にある科学的な原理をもとにして、含有化学物質の情報を取得する方法を記述しています。

⑬成形工程[不飽和ポリエステル樹脂]

このガイダンスは、不飽和ポリエステル樹脂の代表的な成形工程に関わる製品含有化学物質の管理および情報伝達を支援するために、合成樹脂工業協会との検討作業の成果をガイダンスとしてとりまとめたものです。

⑭電線・ケーブル

銅やアルミなどの導体を絶縁材で被覆した電線・ケーブルは、電気・電子機器にとって不可欠なものです。REACH規則に対する電線業界としての対応ガイダンスが公開されており、あわせて、AISのサンプルデータも参照できます。

⑮粘着テープ・粘着シート

日本粘着テープ工業会がとりまとめた粘着テープ・粘着シートに関する製品含有化学物質の管理、REACH規則対応、情報伝達方法や対応手順の標準化を目指すガイダンスになります。

JAMPウェブサイト

<http://www.jamp-info.com/>

アーティクルマネジメント推進協議会

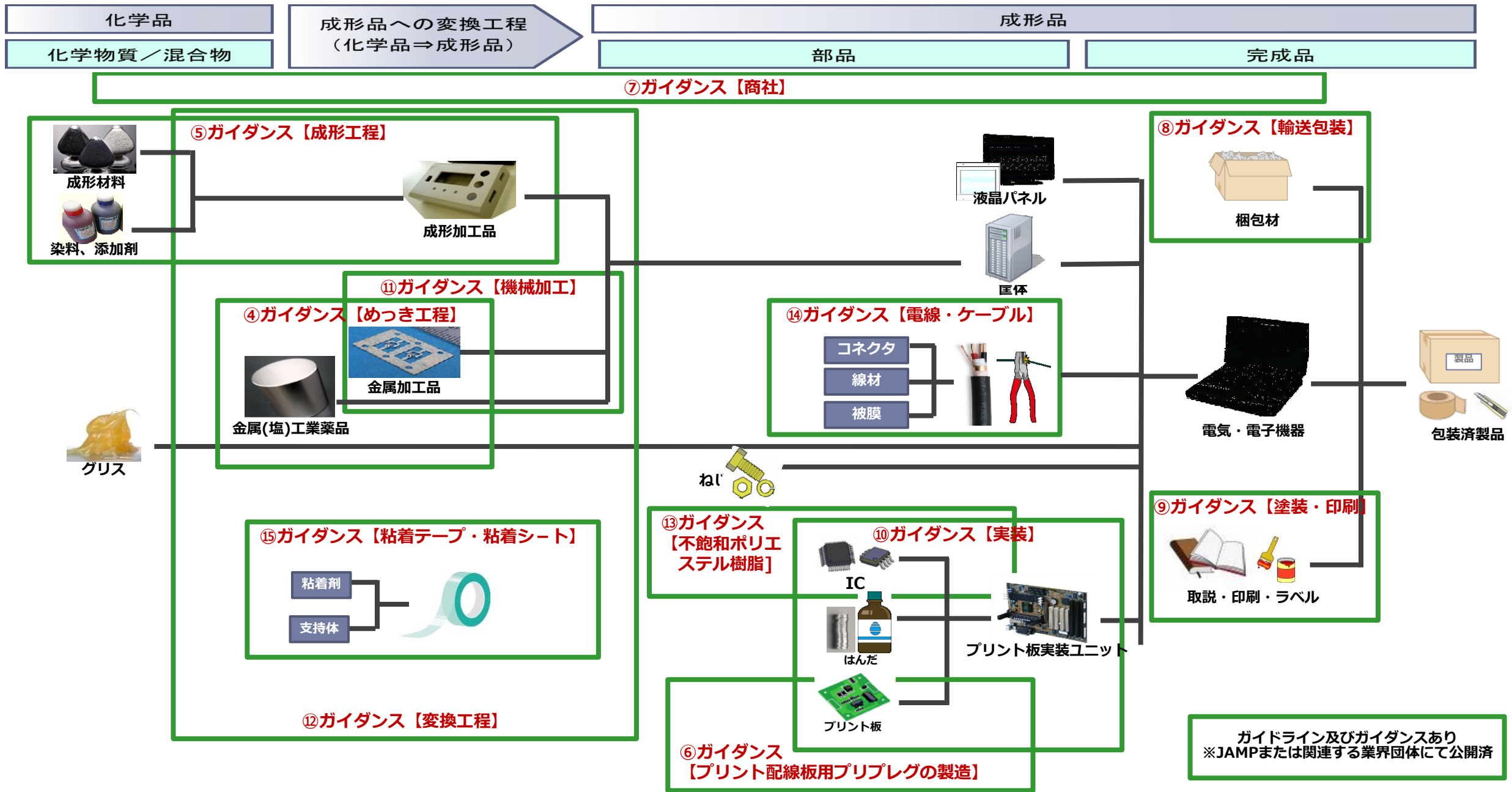
住所：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-2-1



製品含有化学物質管理【情報の流れとガイドラインとガイダンスの関わり】

①製品含有化学物質管理ガイドライン

②実施項目一覧表兼チェックシート
③自己適合宣言書書式



ガイドライン及びガイダンスあり
※JAMPまたは関連する業界団体にて公開済

【2016年1月15日現在】

製品含有化学物質管理ガイドライン	①製品含有化学物質管理ガイドライン（第3.0版）
	②実施項目一覧表兼チェックシート（第3.00版）
	③自己適合宣言書 書式（第3.0版）

ガイダンス 製品含有化学物質管理ガイドラインに準拠し、特定の製品や工程に関する含有化学物質管理や情報伝達・開示の考え方等を取りまとめた補足文書	④めっき工程	⑤成形工程（熱可塑性樹脂）
	⑥プリント配線板用プリプレグの製造及びプリント基板の製造方法 -熱硬化性樹脂(1)	⑦商社
	⑧輸送包装	⑨塗装・印刷
	⑩実装[プリント配線板等の電子部品実装工程]	⑪機械加工[プレス加工編]
	⑫変換工程	⑬成形工程[不飽和ポリエステル樹脂]
	⑭電線・ケーブル（日本電線工業会他発行、JAMP推奨）	⑮粘着テープ・粘着シート（日本粘着テープ工業会発行、JAMP推奨）

※上記以外の参考文書として「電子部品中のセラミック物質標記ガイドライン」(電子情報技術産業協会発行、JAMP推奨)もあります。